

雨にも負けず秋を満喫 第26回高原の鮫川うまいもの祭り

第26回高原の鮫川うまいもの祭りは10月20日、鹿角平観光牧場で開かれました。イベント開始後に雨が降るとい、あいにくの天候となってしまいましたが、会場には村内外から多くの参加者が訪れました。

パーペキューをメインに、特産品の出店がずらりと並び、鮫川村の「うまいもの」をアピール。特設ステージでは、丸太の早切りを競う「おらが与作だ！丸太早切り競争」をはじめ、アイドルグループ「CHANDOL（チャンドル）」のスペシャルステージ、モトクロス用のオートバイで空中技を競うフリースタイルモトクロス（FMX）のデモンストレーションなど多彩な催しが繰り広げられ、会場を盛り上げました。



上/観客を魅了したフリースタイルモトクロス
左/雨にも負けずパーペキューをする参加者

元気いっぱい駆け回る こどもセンター親子運動会

さめがわこどもセンターの親子運動会は9月28日、同センター園庭で行われました。

鈴木令子園長の開会宣言のあと、玉入れやカラーリレー、障害物競走などのおなじみの種目、クラスごとに工夫を凝らした種目を次々と披露。子どもたちは、家族の声援を受けながら元気いっぱいに駆け回っていました。

また、親子競技や全員で踊ったダンスのほか、小学生や高齢者などの競技もあり、思い出に残る楽しいひとときを過ごしました。



上/力を合わせてレッツゴー（親子競技）
左/おみこしわっしょい（幼稚園・さくら組）

里山の収穫を体験 東京農業大学景観保全活動



束ねた稲をハゼ掛けする学生

東京農業大学の第83回景観保全活動は10月12日、13日の2日間、村内で行われました。活動には、学生17人が参加。鈴木寛重さん（馬場）の指導を受けて、鎌を使った手刈りやハゼ掛けを体験し、昔ながらの収穫方法を学びました。

鮫川中男子が18位と健闘 県中学校体育大会駅伝競走大会



勢いよくスタートを切った一区

9月3日に西郷村台上コースで行われた「東西しらかわ中学校体育大会駅伝競走大会」で優勝し、県大会出場を決めた鮫川中の男子駅伝チーム。県大会は、10月2日に同コースで行われ、出場36校中18位（1時間0分49秒）と健闘しました。

生徒たちの創意工夫が集結 鮫川中で「壇の岡祭」を開催



練習の成果が披露された合唱

鮫川中学校の学校祭「壇の岡祭」は10月19日、「輝跡」をテーマに行われました。意見文発表や英語弁論発表、学年ごとに総合学習で学んだことを披露。また、学級対抗の合唱コンクールが行われ、生徒たちの創意工夫が詰まった学校祭となりました。

2回戦で伊達市に惜敗 第7回福島県市町村対抗軟式野球大会



熱戦を繰り広げた選手たち

市町村対抗軟式野球大会に出場した鮫川村チームは初戦を突破し、9月29日に行われた2回戦に挑み、伊達市と対戦。1回裏に2点を先取しましたが、そのあと相手チームに逆転を許します。結果2対8で惜しくも敗れましたが、粘り強いプレーを見せました。

村政TOPICS



多くの来場者でにぎわった会場

**東京都北区で物販
鮫川の魅力発信**

「王子銀座商店街・秋の味覚まつり」が九月二十九日、「ふるさと北北区民まつり」が十月六日に東京都北区の各会場で開かれました。

農協、商工会、村で構成する「ふるさと振興協議会」が同イベントに参加。村内産の農産物や加工品などを販売し、鮫川村の魅力アピールしました。

王子銀座商店街とは、平成八年にコンサルタント会社の紹介による交流が始まり、平成十八年には、そのつながりから「ふるさと北北区民まつり」に参加するようになりました。

今後も、都市と山村の立地条件の違いを生かして交流を進めていきます。

村政TOPICS



観閲を受ける消防団員

**訓練の成果を披露
村消防団秋季検閲**

鮫川村消防団の秋季検閲は九月二十九日、村青少年広場で行われました。

検閲に先立ち、赤坂東野字広畑地内十字路から青少年広場まで行進が行われ、防火を呼びかけました。

検閲には団員二百三十三人が参加。無火災祈願の黙とうのあと、統監の大塚村長が訓示を述べました。続いて、通常点検や中隊訓練、機械器具点検、ラッパ隊訓練などが次々と繰り広げられ、団員は機敏な動作で訓練に挑んでいました。

検閲終了後には、部対抗の放水訓練が行われ、第三分団六部（富田）が優勝しました。